

授業科目名 <英訳>	インド古典学(特殊講義) Indological Studies (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 藤井 正人					
配当 学年	3回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限	水5	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	ヴェーダ祭式文献研究										
【授業の概要・目的】											
古代インドの宗教儀礼体系であるヴェーダ祭式には、大小さまざまな儀礼が含まれている。多くは、基本的な祭式を共通要素あるいは枠組として、それらにさまざまな行為を組み合わせた、いわば祭式の複合体である。授業では、ブラーフマナとシュラウターストラを教材にして、基本的な祭式の一つである新満月祭の導入部分を学ぶ。											
【到達目標】											
特定の祭式行為に関する古いブラーフマナと新しいシュラウターストラの記述を比較・検討することによって、ヴェーダ祭式文献の発達史とヴェーダ祭式の体系化に関する理解を深める。											
【授業計画と内容】											
第1回 ヴェーダ祭式と新満月祭について概説する。 第2回～第9回 『シャタパタ・ブラーフマナ』第1巻の冒頭部分を精読する。 第10回～第15回 シュラウタ・スストラの関係箇所を検討する。											
【履修要件】											
サンスクリット基礎文法の既習者											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
平常点による。評価に関しては出席を重視し、理解度と積極性を加味する。											
【教科書】											
教材を授業時に配布する。											
【参考書等】											
(参考書) 授業中に紹介する											
【授業外学習(予習・復習)等】											
予習を必要とする。											
(その他(オフィスアワー等))											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											